

1月4日(日)/午前9時スタート 総合運動場陸上競技場 ※雨天決行

種目・定員(先着順)

トハーフコース=2,000人 ト10km=1,500人 ▶5km=1,000人 ▶3km=500人 ▶3km(ペア)=500組 参加料

▷大人=3,500円 ▷高校生=2,000円

▶中学生以下=1,500円 ▶ペアの部(1組)=3,500円

制限時間(ハーフコースのみ)※関門あり。

▷制限時間=スタート後2時間40分(午前11時40分)

★全コースで、交通規制解除後の競技継続はできません。

申込期間 7月1日(1)~9月6日(木)

目的

販売します! 大会オリジナルTシャツ





City Information

市政情報

https://www.takauji-t-shirts.com/

申込方法 インターネットまた は電話で下記の申込先へ ※電話は平日午前10時から午後 5時30分まで。

★スポーツエントリー

http://spoen.net/



★ランネット

https://runnet.jp/



202232

★交通規制の詳細は、本紙10月号と併せてお知らせを全戸配布します。近隣店舗、住民の皆さ

まには大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

管理業務の適正化および消防用 生時の被害の ②当該建物の関係者による防火 軽減を図

消防法令違反 防火対象物公表制

防法令違反建物の名称、 違反の内容を掲載 市ホームページに重大消 予防課・ **数**⁽⁴⁾3199

きちんと

設置!消

防用設備

全に対する認識を高め、

三該建物利用者などの防



動火災報知設備の未設置違 公表対象違反事 避難が難しい方が利 が利用する建物または一 公表対象建物 運用開始日 ※詳しくは市ホー 覧ください。 スプリンクラー設備、 31 年 4 項 不特定多数 ムページをご 屋内消火栓 用する建物 1 人での 日 反 0) (月)

設備 適 正な設置を促

-市民の皆さんの活躍をご紹介しますー

足利市くらしの会が 内閣府特命担当大臣表彰を受賞!

5月28日(月)、首相官邸で消費者支援功労者 表彰の表彰式が行われ、足利市くらしの会(中 島功校会長)が内閣府特命担当大臣表彰を受賞 しました!表彰は、消費者支援活動に顕著な功 績のあった個人または団体・グループを対象と しており、今回は内閣総理大臣表彰が5件、内 閣府特命担当大臣表彰が19件ありました。

同会は、昭和47年に消費者団体として活動

を開始。平成8年か らは『制服リサイク ルバンク』を自主的 に管理運営してお り、このような長 年の活動が評価さ れたものです。



集

働

施 設

相

談

回収します

料金

1㎏当り3円(税別)

回収対象物

忌業用廃ビニールなど

日時・対象地 JA足利経済課・公勿3071

申込

事前に申込書類を各支所

※申込書類は各支所にあり。

黒マルチ、肥料用空袋

時~午後3時 定日の午前9



▽7月23日側=渡良瀬川河北の

▽24日火=久野地区 ▽25日冰=筑波地区

搬入場所 ※指定日に搬入できないときは いずれかの日に搬入。 足利市清掃事業㈱

▽27日億=御厨地区

▽26日休=矢場川・梁田地区

開設しました! 辰地情報バンク

農業委員会事務局 **20**22238

利用を図る の耕作放棄地化を防止し、有効 関する情報を広く公開し、農地 農地の売却、貸し出しに

対 象 休耕地 または草刈り程度で耕作可能な 市内の耕作している農地

申込

(久保田町

※登録カードや登録された農地 ▽利用希望者=利用申込カード ▽農地所有者=登録カードを同 の情報は市ホームページで入手 を同事務局 事務局(本庁舎2階)

変わります!

土曜日のごみの受付時間

南部クリーンセンター

10月から土曜日に南部ク ーンセンターでごみの持ち

込みを受け付ける時間が、 **前中のみ**に変わります。 ご協力よろしくお願いします。

できます。

☎№5300



農業用廃ビニール、 市長コラム No.055

和泉

聡

生活保護という仕事

見つけ、早速コミック本を購入 で、この漫画の作者、 すか。私は雑誌『世界』の2月号 画があるのをみなさんご存知で して読みました。 生活』というタイトルの連載漫 コさんが対談しているのを偶然 『健康で文化的な最低限度の 柏木ハル

課の生活保護担当職員に呼びか りながらも、やさしい先輩や同 していく様子が、リアルに描か されたばかりの新人女性職員。 富んだ素晴らしい作品でした。 長していく主人公。社会性にも 僚たちに助けられ、少しずつ成 れています。何度も壁にぶつか 護受給者と向き合いながら奮闘 生活保護担当に配属され、 した。3月下旬、 意見交換会をやろうと提案しま スワーカーとして、日々、生活保 主人公は、ある区役所に採用 私はすぐに、市役所社会福祉 18人全員でこの本を読んで、 終業後に会議 ケー

> 持った」という男性職員や「市役 れば、「改めて、適切な支援を 述べ合い、 ことを私は心の底から誇りに思 で士気高く働く職員集団がいる 手職員もいました。厳しい職場 が生活保護担当です」と言う若 所内で一番団結力のあるチーム まされた」という女性職員もい いるのは自分だけではないと励 しました。「本を読んで、悩んで 室で本を読んだ感想をみんなで いました。 しなければという使命感を強く 夜遅くまで意見交換

ない。もっともっと人が知りた く場面があります。「人とかかわ を究めたい」。 もっともっと自分にできること い。いろんな人生とかかわって かかわることがそんな嫌いじゃ わるということ。多分私は、人と るということ、人の人生にかか 本の中に主人公がこうつぶや

ちをもった人でしかない。そん 垣間見る思いがしたのでした。 なまちづくりの原点を私は再び でも予算でも計画でもない。 を動かすもの。それは熱い気持 人を動かすもの。それは制